



大軍拡やめよ 勝手にきめるな 新しい政治の流れをつくり出す年に

春のいっせい地方選挙まで2ヶ月あまり。世論調査(JNN17,8)では、「軍拡増税反対」が71%に。「5年間43兆円大軍拡そのものに反対」も48%で賛成を逆転、10%上回りました。「新しい戦前」(タレントのタモリさん)にしてはならない。大きな声がひろがっています。



▲熊本県の川辺川ダム計画問題について現地調査(10月13日)



◀ローカル線廃止問題で広島県庄原市JR芸備線調査(10月14日)

西日本17県と
国会をつないで



にひそうへい
参議院議員
国会通信
vol.1
2023年新春号



徳島県のコンビニFC加盟店の契約問題について聞き取り(9月21日)

トマホークって?!

私たちは、アフガニスタン戦争(2001)やイラク戦争(2003)で、米国の権益のためには国際法を踏み破る先制攻撃・侵略戦争を辞さない、米軍による無法な戦争とその犠牲を目の当たりにしてきました。そうした戦争で米軍が真っ先に撃ち込み、無差別に人々を殺傷し、街を破壊してきたのが巡航ミサイル・トマホークです。岸田政権は、敵基地攻撃能力保有とGDP2%の大軍拡・大增税に踏み出し、トマホーク500発の「爆買い」を手始めに、中国本土を攻撃できるミサイルを、米軍の指揮統制下いつでも撃ち込める自衛隊に変えようというのです。

日本焦土の 米シュミレーション

平和憲法はもちろん、安保法制・戦争法を強行した国会での安倍元首相の答弁さえふみにじる亡国の大暴走です。さっそく米国の軍事シンクタンクは、沖縄の嘉手納や山口の岩国など日米軍基地を拠点に出撃し、自衛隊の参戦で、日本が焦土になる戦争シュミレーションを明

らかにしました。閣議決定ひとつで戦争国家への大転換を強行し、「国会よりアメリカ」とばかりに真っ先に日米首脳会談で誓約し、国民の信を問うことなく数の力で大軍拡予算案を強行しようとする岸田政権・与党自民党・公明党に、「勝手に決めるな」「軍拡やめよ」と大きな声を上げましょう。

なんとしても平和と 希望の新しい流れを

岸田政権は、「黄金の3年間」どころか安倍元首相の国葬強行、統一協会との癒着、物価高騰にもコロナ対策でもなりゆき任せ。大臣の辞任ドミノ。国民の怒りにいよいよ窮地に追い詰められてきました。それは自民党政治そのものの行き詰まりにほかなりません。

私たちと子どもたちの上に覆いかかる暗い戦争の影を吹き払い、格差を正し抜本賃上げ、消費税緊急減税、暮らしと子育て・教育最優先、要求実現の政治をつくりましょう。

議席の力を 旺盛に生かして

あらためて昨年7月猛暑の参院

選での大きなご支援に心から感謝申し上げます。みなさんの力がなければ3年ぶり3期目の議席はありませんでした。ほんとうにありがとうございました。みなさんへの感謝を日々思い起こし、切実な要求と信頼に必ず応えるために、議席を旺盛に生かして大活躍の2023年にしたいと思います。

いっせい地方選挙一県議選・市町村議選での日本共産党の全員勝利こそ、政治の大政翼賛化を許さず、新しい政治への流れをつくり出す決定的な力です。どうか、みなさんのお力をお貸し下さい。私も、国会と西日本17県をむすび、衆議院解散・総選挙に追い込み、「夜明け前」の大激動を闘いぬぎます。

(にひ)

委員会・本会議での発言回数・17回 (同一日に法務委員会で2回質問した日が2回)



- 1 9 / 8 議運 復活後初質問・TV中継で総理に国葬・統一協会問題を問う
- 2 10/27 法務 統一協会被害、四半世紀放置してきた責任を問う
- 3 11/ 1 法務 女性差別撤廃条約、選択議定書を批准せよ
- 4 11/ 9 憲法審 統一協会と相互依存の自民党に改憲語る資格なし
- 5 11/10 法務 「死刑のはんこを押す地味な役職」発言、法相の適格性なし
- 6 11/16 災害特 球磨川大水害からの生活再建、個々の実情に応じた支援を
- 7 11/17 法務 死刑制度は廃止、執行停止が世界の流れ
- 8 11/17 法務 若手裁判所職員の超勤・メンタルヘルスを改善せよ
- 9 11/18 本会議 憲法24条の理念に則った民法改正議論を
- 10 11/22 法務 東京入管自殺事件、精神的治療も国の責務だ
- 11 12/ 5 議運 中国政府による深刻な人権侵害に対する非難を明確にすべき
- 12 12/ 6 法務 無戸籍問題うむ離婚後300日ルール抜本的に見直し
- 13 12/ 6 法務 民法改正案参考人質疑、「嫡出」用語から見直すべき
- 14 12/ 7 憲法審 不当な多数圧制による行き過ぎた偏奇の抑止こそ参議院の役割だ
- 15 12/ 8 法務 無戸籍ゼロと一体に無国籍ゼロを実現せよ
- 16 12/ 8 議運 統一協会被害救済法、会期延長を
- 17 12/10 本会議 統一協会被害救済へ実効ある修正を (N)

こぼれ 新

11月、女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求めた質問。しんぶん「赤旗」を見た党京都市議団から質問で紹介した「意見書採択の自治体一覧がほしい」との連絡がありました。市当局に資料要求したところ「直接依頼の方が早い」と言われたと。さっそく送り、市議団が各会派に配布。12月議会で意見書が全会派共同提案、全会派一致で採択とうれしい知らせがありました。実現アクションの方たちの喜びもひとしお。早期批准を求める意見書は12月議会でも増えて現在、180まで広がっています。(S)